

大通・幸町地区「コミュニティ施設」整備事業について協議

幸町棟の事業費予算は9月定例議会で可決！

8月14日に開催された第5回全員協議会は、旧議事堂跡に建設されるドラッグストアを含む幸町棟の整備事業費やその財源及び整備スケジュール等が示され協議を行いました。

9月15日の定例会では、協議を行ってきた幸町棟の整備事業費の補正予算が提案され、質疑後の採決では、議長を除き賛成8、反対1の賛成多数で補正予算は可決となりました。

今号では、全員協議会及び定例会での質疑等の内容を掲載しています。

6月以降の経過について

町の説明

・6月6日に住民説明会を開催し、会場に8人、道東テレビ生配信に平均13人が視聴。
幸町棟の配置、事業費、スケジュールを説明しました。
・7月から新しく意見等の募集フォームを設置しましたが、8月8日現在41件の意見が寄せられ、子育て世代などからドラッグストア建設への期待など若い方の多くの声を聞きました。

幸町棟の事業費及び今後の事業の進め方について

・募集していた大通棟の愛称が、全国から714件のうち「ウッドリーム」に決まり、今後建物の壁面や大型看板にそのロゴを設置します。

町の説明

・幸町棟の総事業費は、6億2299万6千円で、調査設計費、解体費、建築工事費等の内訳は下表の通りです。
この事業費の財源内訳は、交付金で2億900万円、起債が1億9800万円、一般財源が2億1599万6千円です。

・事業費については、9月定例会に補正予算を提出したいと考えています。

・予算が可決されれば、開発事業者であるアルファコート側と協定書を締結し、調査・設計に着手となります。

・基本設計の素案完成後に市街地総合再生推進協議会を開催する予定です。

・今後の整備スケジュールは、旧議事堂を本年度解体し、令和6年4月着手、同年11月オープンを予定しています。

幸町棟の整備事業費と財源内訳

(単位：千円)

事業費	財源内訳		
	交付金	起債	一般財源
調査設計費	—	—	22,616
解体費 (旧議事堂)	11,000	—	82,280
建築工事費	198,000	198,000	—
外構工事費	—	—	111,100
事業費合計	209,000	198,000	215,996

議員の質疑と町の回答

Q 9月定例会で、建築費や外構工事費まで補正する理由は何か。

A 今回の事業は、開発事業者が整備した建物を、町が買い取る事業で、総事業費を上限額として、協定書に盛り込むものです。

Q 幸町棟の多目的スペースの使い方について、町民から、24時間使用できる会議室が欲しいという要望もあるが、検討できないか。

A 多目的スペースは、ドラッグストアが企画するスマホ教室等や指定管理者が主催するイベント等の場所として想定しています。若い方たちが24時間使える場所を熱望し



旧議事堂解体後にドラッグストア含む幸町棟が建設予定

ていることは聞いており、セキュリティ等の問題もあるが、指定管理者に伝えていきます。

Q ドラッグストアの外観の色は、津別の景観に合わせた色にするよう検討して欲しい。

A ドラッグストアのイメージカラーではなく、ゼロペーで推進協議会の中で話し合いたいと思います。ただし、看板はドラッグストアのイメージカラーのものになります。

Q 幸町棟と大通棟を結ぶカバードウォーク(屋根がある歩行者用通路)は、積雪など心配ないのか。

A 下に雪を落とさず、重さにも耐える構造とします。

Q ドラッグストアとの協定書の概要はどのようなものか。

A 協定に向け、これから詰めめの協議になります。協定書案は事前に議会に説明します。

Q まちなか再生事業がここまで長引いた要因は、町のリスク管理が足りなかったのではないか。

A 想定していなかったこともあり、ここまで長引いたことは反省しなければなりません。今後は町民の皆さんには、内容や進め方など明らかにしながら取り組んでいきます。

常任委員会
特別委員会



総務文教常任委員会の様子 (8/28)



産業福祉常任委員会の様子 (8/29)

決算審査 特別委員会

令和4年度の一般会計、4つの特別会計（国保会計、後期高齢者会計、介護保険会計、下水道会計）、1つの企業会計（簡易水道事業特別会計）の決算について審査を行うため、次のとおり委員会を設置しました。

第1回（9月15日）

- ・正副委員長の互選について

委員会構成

委員長	村田	議員	
副委員長	佐藤	議員	
委員			
渡邊	議員	小林	議員
山田	議員	巴	議員
高橋	議員	山内	議員

- ・第5回（8月28日）
 - ・教育委員会委員の選任について
 - ・北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
 - ・恵和福祉会特別養護老人ホームいちいの園等への支援について
 - ・固定資産評価審査委員会委員の選任について
 - ・人権擁護委員候補者の推薦に関する意見を求めることについて
 - ・旧一般廃棄物最終処分場の最終覆土について
 - ・学校給食センター基本設計の進捗状況について

総務文教常任委員会

- ・第5回（8月29日）
 - ・森の健康館及び山村体験宿泊施設（ランプの宿森つべつ）の利用料金について
 - ・二又地区農地耕作条件改善事業について
 - ・木質バイオマスセンター構内舗装工事について
 - ・森の健康館及び山村体験宿泊施設（ランプの宿森つべつ）屋根防水工事について
 - ・不妊治療に係る助成制度の実施について

産業福祉常任委員会

- ・第8回（10月16日）
 - ・議会報191号の編集について
- ・第12回（9月7日）
 - ・第6回津別町議会定例会の運営について
 - ・令和4年度各会計決算の認定について
 - ・意見書等の取り扱いについて
- ・第13回（9月14日）
 - ・第6回津別町議会定例会の運営について
 - ・追加議案の取り扱いについて

議会広報常任委員会

議会運営委員会

議会の録画映像を配信しています

インターネットを利用した録画配信を行っています。町のホームページにアクセスしてご覧ください。



QRコードからもアクセスできます。



町長行政報告

報告された事項

第6回定例会

(9月14日)

- 台北駐日経済文化代表処札幌分処長の来町
- 図書館の開館
- 大通地区コミュニティ施設の愛称
- 第50回つべつ夏まつり
- 南アルプス市・船橋市との青少年交流事業
- つべつ納涼盆踊り大会
- 農作物の状況
- 9月13日明け方に発生した落雷による停電
- 建設工事等の発注状況

議会日誌

8月

- 2～3日 オーツク圏活性化期成会夏季要望(東京都)
- 14日 第5回全員協議会
- 17日 北海道町村議会広報研修会(札幌市)
- 28日 第5回総務文教常任委員会
- 29日 第5回産業福祉常任委員会
- 30日 北海道市町村職員退職手当組合議会定例会(札幌市)

9月

- 7日 第12回議会運営委員会
- 14～15日 第6回津別町議会定例会
- 14日 第13回議会運営委員会
- 15日 第1回決算審査特別委員会
- 25～27日 産業福祉常任委員会道内行政視察(東川町、浦臼町、当麻町)

10月

- 2～4日 総務文教常任委員会道内行政視察(中札内村、日高町、中標津町)
- 16日 第8回議会広報常任委員会

議会報告会

を開催します

津別町議会では、議会の役割や活動内容を広く町民の皆さんに知っていただく機会として、下記のとおり「議会報告会」を開催します。

参加者と小グループでの意見交換の時間も予定していますので、多くの方のご参加をお願いします。

開催日時・開催場所

日時 11月16日(木)
午後6時30分～

場所 さんさん館

問い合わせ先

津別町議会事務局 TEL 77-8393

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、発熱または風邪の症状がある方はご遠慮ください。

なお、マスク着用は個人の選択とします。

意見書

関係行政庁へ
提出しました

- 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
- 現行の健康保険証の存続を求める意見書
- 核兵器禁止条約への参加・署名・批准を行うことを求める意見書
- 学校給食の無償化を求める意見書

議会を傍聴してみませんか

会議当日の受け付けで傍聴できます。気軽にお越しください。

※日程は、町のホームページで確認していただくか、議会事務局へお問い合わせください。

はぐるま

今回の一般質問でも取り上げましたが、今年の夏は本当に暑さが厳しく、住民の健康や農作物へ被害が出るなど、これまでに経験したことがない夏となりました。来年以降、どうなるかは分かりませんが、これからは、冬の寒さだけでなく、夏の暑さ対策も必要になるのかも知れません。特に、町長の答弁にもありましたが、災害が発生した場合、避難所に指定されている場所には、暑さに対する備えがないう施設が多く、これからの課題になっていくと考えられます。また、わが町の基幹産業の一つである農畜産業への影響も心配です。すでに、甜菜類に被害が出ていると聞いていますので、以上の被害拡大がない事を注視していきたいと思えます。

津別には、これから厳しい冬がやって来ます。人間には、夏の暑さも冬の寒さもコントロールする術はありますが、蓄積された知恵と経験があります。感染症も増える時期ではありますが、皆さんご自愛頂き、厳しい冬を乗り越えましょう。

(高橋)

